

## 真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	肩関節手術後に関節リウマチの分類基準を満たした症例の検討
当院の研究責任者(所属)	太田 悟 ( 真生会富山病院整形外科 )
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	本研究の目的は当院にて肩関節手術後にRAを発症した症例について、その後の臨床経過を報告し、また肩関節手術とRA発症との関連について検討することです。
調査データの該当期間	・研究実施期間:承認日から令和9年3月31日 調査データの該当期間:平成27年1月1日から令和8年3月31日
研究の方法(対象となる方)	2015年1月以降、全身麻酔下で施行された肩関節周囲骨折を除く肩関節手術のうち、手術後に関節リウマチ分類基準(ACR/EULAR 2010)3)を満たした症例を対象とします。RA検査は術後に末梢関節のこわばり、あるいは多関節に腫脹、圧痛などのRAを疑う初発症状が出た段階で行います。RAの分類基準(ACR/EULAR 2010)の適応の対象は、1カ所以上の関節に明確な臨床的滑膜炎(腫脹)がみられること、滑膜炎をより妥当に説明する他の疾患がみられないことがあげられます。
研究の方法(使用する情報)	・患者背景:性別、年齢 ・行った手術が関節鏡手術か切開によるオープン手術か ・RAの分類基準(ACR/EULAR 2010)の適応の対象は、1カ所以上の関節に明確な臨床的滑膜炎(腫脹)がみられること、滑膜炎をより妥当に説明する他の疾患がみられないことがあげられる。A.罹患関節数(腫脹または疼痛のある関節数、0-5点)B.血清学的検査(RFおよびACPA=シトルリン化ペプチド抗体(抗CCP抗体)、0-3点)C.急性炎症反応(CRPあるいはESR、0-1点)D.症状の持続(6週未満あるいは以上、0-1点)のスコアを加算し6点以上を関節リウマチと判定します。
試料/情報の他機関への提供	無し
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
相談・問い合わせ・苦情	電話:0766-52-6841(整形外科直通電話) 担当者: 太田 悟 ( 医師 )
備考	